

教科名	芸術	科目名	音楽Ⅰ（2単位）	選択相手科目	書道Ⅰ、美術Ⅰ
使用教科書	改訂版 高校生の音楽Ⅰ （音楽之友社）		副教材等		

1 科目のねらい（目標）

音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。

2 科目・授業の内容と進め方

歌唱・楽典・鑑賞・創作の四本柱を中心に行います。

1. 歌唱においては、自ら声が出せるよう発声をし、自ら歌おうという意欲を養うため、CDやピアノを聴いて曲の雰囲気をつかみ、次に正しい音程で歌えるように音取りやリズム練習をします。それができるようになったら、歌詞や曲想の把握をし、自ら表現できるよう進めていきます。
2. 楽典においては、音楽の基礎である譜読みができること、その他基本的なことを練習したりします。
3. 鑑賞においては、音楽史の流れを把握し、その時代の特徴、楽器、奏法、作曲家の人間像など鑑賞を通じて考えます。
4. 音階を用いて曲作りに挑戦します。

3 学習の方法

- ・楽譜を読めるようにするため、また正しい音程で歌えるようにするため、教科書の楽譜の下に階名をつけ、階名で歌う練習をします。
- ・リズム練習は手を使って体で覚えられるよう何回も練習します。
- ・音符や記号を正確に書くため、五線ノートを使って練習します。
- ・鑑賞曲においては、自分の感想をしっかりと書いて下さい。
- ・声がスムーズに出るように日頃から姿勢を正しくするよう心がけましょう。

4 課題・補習について

- ・歌のテストや課題（前期）があります。
- ・ノート提出については随時あります。
- ・ペーパーテスト（後期）にあります。

情報処理科・経営管理科 3年A・B・C・D組

教科名	芸術	科目名	音楽 I (2単位)	選択相手科目	書道 I、美術 I
-----	----	-----	------------	--------	-----------

5 年間の学習計画

月	単元名	教材	学習の内容	評価方法 (課題等)
4	歌唱	翼を下さい 少年時代 春への憧れ	<ul style="list-style-type: none"> 正しい音程とリズムで歌う。 楽しく歌えるように歌う意欲を養う。 歌詞および曲想の把握と表現の工夫をする。 	提出物
	楽典	譜読み リズム練習 記号の書き方	<ul style="list-style-type: none"> 音楽の基本的なことを中心に学ぶ。 	授業態度
5	音楽史・鑑賞	音楽史 (バロック) 鑑賞曲 (J.S.バッハ・トッカータとフーガ)	<ul style="list-style-type: none"> バロック時代における音楽様式の特徴を学ぶ。 楽器の音色、作曲者の人物像について考える。 	
6	歌唱	ふるさと ラブ・ミー・テンダー 喜びの歌	<ul style="list-style-type: none"> 正しい音程とリズムで歌う。 手話を使って表現する 発音に注意して歌う。 	実技(歌) テスト
	楽典	譜読み 調号の書き方	<ul style="list-style-type: none"> 五線の中に調号が正確に書けるように練習する。 	提出物
7	鑑賞	音楽史 (古典派) 鑑賞曲 (ベートーベン・交響曲第9番)	<ul style="list-style-type: none"> 古典派時代における音楽様式の特徴を学ぶ。 それぞれの楽器の響きおよび作曲者の人物像について考える。 	授業態度
8	歌唱	Oh happy day 夏の思い出 浜辺の歌	<ul style="list-style-type: none"> 音程、フレーズ、リズムなどに気を付けて歌う。 英語の発音に注意しながら歌う。 日本歌曲の良さを味わう。 	課題提出
	楽典	調判定の方法	<ul style="list-style-type: none"> 長調と短調の区別について学ぶ。 平易な曲の調判定について学ぶ。 	実技(歌) テスト
9	鑑賞	鑑賞曲「天使のラブソングを」	<ul style="list-style-type: none"> ミュージカルの歴史について考えてみる。 ミュージカルにおける音楽の重要性について考える。 	授業態度
10	歌唱	ホール・ニュー・ワールド O sole mio 見上げてごらん夜の星を	<ul style="list-style-type: none"> ポピュラー音楽の成り立ちについて考える。 発音に注意し楽しく歌う。 	実技(ギター) テスト
	器楽	ギター実習 音階・曲 (課題)	<ul style="list-style-type: none"> ギターの扱いや弾くときの姿勢に気を付けてギターという楽器に挑戦する。 	授業態度
12	創作	曲作り	<ul style="list-style-type: none"> 音階 (ドレミファソ) を用いて簡単な旋律作りに挑戦する。 	実技(歌) テスト
	歌唱	ホワイトクリスマス 故郷の春 花祭り 旅立ちの日に	<ul style="list-style-type: none"> 音程、リズム、フレーズなどに注意しながら季節感を意識し歌う。 皆で良い「作品」を作るという意識をもって合唱曲を歌う。 	提出物 授業態度
1	鑑賞	音楽史 (ロマン派～近代) 鑑賞曲 (ショパン・ピアノ曲, シベリウス・フィンランディア)	<ul style="list-style-type: none"> ロマン派から近代における音楽様式の特徴を学ぶ。 1つの楽器での演奏とオーケストラの演奏の比較、作曲者の人物像について考える。 我国の伝統音楽や世界の民族音楽について学ぶ。 	
2		世界の民族音楽 (主にアジア)	<ul style="list-style-type: none"> 独特な旋律、リズム、楽器などがどのようにしてできてきたのかなどを勉強し、音楽の世界を広げる。 	学年末考査

